

第2510地区 第11グループ



2008~2009

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2008~09年度
国際ロータリーのテーマ

夢をかたちに



2008~09年度
国際ロータリー会長

李 東 建

D. K. Lee

山下清司 会長 テーマ

—— 会員相互の協力、助け合い ——



11月19日 米山奨学会DVD上映 藤田 正男 財団・米山委員長

《第2178回例会》 第20号 11月26日(水)

本日のプログラム

卓話「函館クリスマスファンタジーについて」

(社)函館青年会議所 理事長 寺井 慎一郎 氏

★会 長 山 下 清 司

★幹 事 成 田 豊

例会場：函館国際ホテル
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30

〒040-0064 函館市大手町5-10
事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F

TEL23-5151
TEL23-3870

きれいな環境造りをお約束する会社

水処理機器化学工業薬品販売
貯水槽清掃、浄化槽管理、油タンク等漏洩検査



有限
会社 **道南メンテナンス**

〒041-0808 函館市桔梗1-6-16
TEL(0138)46-5636 FAX(0138)46-5118

●ビル建物総合保守管理 ●特殊美装 ●警備保障
●害虫駆除・室内空気環境測定 ●設備保守管理

ビル建物総合管理

**けいひんビル管理
株式会社**

〒041-0808 函館市桔梗1-6-15
TEL(0138)47-8833 FAX(0138)47-8643

(広告掲載：薮下 義晴 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【11月25日現在のアクセス数：6862件(+43件)】

◎11月5日出席報告 (柴崎 晃 委員長)

会 員	30名	出席率対象会員	29名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	20名	当日欠席	9名
他クラブ出席	8名	出席合計	28名
出席率	96.55%		

・テレフォンサービス (例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・12月3日
プログラム

「クラブ年次総会」

11月19日の記録

◎司 会 山下 清司 会長

◎斉 唱 奉仕の理想、四つのテスト

◎会長報告 山下 清司 会長

○元町ライオンズクラブさんより10周年記念式典出席のお礼状が届いております。

○弗田会員の御尊父様が11月15日ご逝去されました。昨日のお通夜にお参りしてきました。告別式は本日午後2時より執り行われます。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

◎幹事報告 成田 豊 幹事

○2009-2010年度 G S E派遣団員募集のポスターが届いております。

○和歌山城南R Cより会報が届きましたので回覧いたします。

◎親睦活動委員会 増山 正 委員長

ニコニコBOX投入報告

山下会長・中野会員・小川会員・西尾会員・小笠原会員…ニコニコボックスに協力。

柴崎会員・増田会員…寒くなりました。

松橋会員…柴崎さんホールインワンおめでとうございます。

藤田会員…財団・米山にぜひご寄付の程よろしくお願い致します。

◎(10月)米山月間について ～DVD上映～ 財団・米山委員長 藤田 正男 会員

本日は、米山月間プログラムとして、6年ぶりに新しくなりました事業紹介ビデオを上映いたします。

ご存じの通り、ロータリー米山記念奨学事業は、「日本のロータリーの創始者」と呼ばれる、米山梅吉翁の遺徳を記念して、東京ロータリークラブが外国人留学生対象の奨学事業を始めたことに端を発します。それが、日本の全ロータリー地区の共同事業として発展的に継承され、40年前に財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立されました。今日では、日本最大の民間奨学事業であり、他国にも類を見ない日本独自の多地区合同奉仕活動となっています。

さて、米山記念奨学事業の最大の特長は、ロータリーならではの「世話クラブ・カウンセラー制度」を通じて、金銭的な支援だけでなく、留学生との交流や心のケアを重視している点にあります。

米山記念奨学事業がなぜここまで発展したのか、それは、この「世話クラブ・カウンセラー制度」があったからと言っても過言ではないでしょう。今回のビデオは、「世話クラブ・カウンセラー制度」を通じたロータリアンと奨学生とのふれあいをテーマに制作されました。米山記念奨学事業を通じて、奨学生は何を得るのか、そして、われわれロータリアンにどのような奉仕の感動をもたらしてくれるものなのか、このビデオで感じ取っていただければと思います。

それでは、ただいまから上映しますので、ご覧下さい。



ビデオの中にも出てまいりましたが、この事業は、米山家の資産でもなく、特定の企業や故人からの巨額の基金でもなく、全国10万人のロータリアンの一人ひとりの寄付によって支えられ、成り立っています。われわれとの交流を通じて、日本を愛し、将来、平和の懸け橋となって活躍してくれる優秀な留学生を一人でも多く支援するために、ぜひ皆さまからのご寄付をお願いいたします。

○米山記念財団奨学生

当財団は厳しい基準をクリアし、厳しい試験に合格した者だけに、当該ロータリークラブが奨学生に、金銭面だけでなく、将来社会の中核を担う者たるべく、ロータリークラブ会員がカウンセラー等と称し専任で、当該奨学生に物心両面からサポートするのが、この「米山奨学生」制度です。

この財源は全国のロータリークラブ会員の会費の中にあり、ですから、クラブ会員一人ひとりがサポーターであることの自負のもと、見失いがちなロータリークラブ会員たることの意義を再認識しましょう。

尚、「米山梅吉」とは、わが国初の「東京ロータリークラブ」の創始者で、いわばわが国初の「ロータリアン」とも言うべき存在です。

この偉大な先達に習うべく、私たちが日々邁進したいものだと思います。

(会報担当者：阿部 誠太 委員)